

(2) 志井ファミリープール（アドベンチャープール）

夏季限定の志井ファミリープールはモノレールの企救丘駅に隣接したプールです。色々なタイプのプールがあります。全長88メートルの波のプールは、大小の波が押し寄せ楽しめます。流水プールは、一周250メートルの流れるプールです。深さ30cmの幼児プールは、すべり台や水鉄砲など遊びがいっぱいです。

① 公園概要

- 【所在地】 小倉南区志井公園 【面積】 約2.9ha
- 【入場料】 一般：400円、小・中学生：200円、幼児：50円
波のプール：一般：300円、小・中学生：150円、幼児：50円
スライダー：1回100円、川下りプール：1回100円
- 【営業期間】 (平成26年度) 7月12日～9月15日(9月は土日祝のみ)
- 【営業時間】 9時～18時30分(9月は9時～17時30分)
- 【休業日】 営業期間中は無休
- 【駐車場】 なし

②沿革

昭和61年 7月 開園

平成6年 7月 波のプール開設

平成16年 8月 累計入場者数300万人

平成18年 4月 指定管理者制度に移行(アドベンチャープール活性化共同事業体(北九州高速鉄道株、岡崎建工株、株プラントゥ)：～平成19年度)

平成20年 4月 指定管理者(アドベンチャープール活性化共同企業体(岡崎建工株、株プラントゥ)：～平成24年度)

平成25年 4月 指定管理者(アドベンチャープール活性化共同企業体(岡崎建工株、株プラントゥ)：～平成29年度)

③主な施設

更衣室、レストハウス、流水プール、波のプール、スライダープール、川下りプール、幼児プール

④主なイベント

チビッコ写真撮影会、愛 Dream ミニコンサート、スケルトン娘、キタクユウマン・キレイモン来場。



プール内

⑤利用状況

年度	人数
H24	114,048人
H25	117,514人
H26	88,668人

(3) ひびき動物ワールド

市制25周年記念事業で、響灘緑地にカンガルーやポニー等の動物と自由に触れ合える施設として建設。動物とのスキンシップのルールを学ぶことを通して、自然の営みを大切にする「やさしさ」「たくましさ」を自ら学んでいくことを狙いとした体験学習施設です。

①公園概要

【所在地】 若松区大字竹並 【面積】 約1.8ha

【入園料】 大人300円、小・中学生150円

【駐車料金】 グリーンパークと共用

【開園時間】 午前9時～午後5時

【休園日】 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時開園・休園あり

②沿革

平成元年 「ひびき動物ワールド」開園

（ポニー、カンガルー、ワラビー）

平成3年 第8回全国都市緑化フェア

（平成4年 響灘緑地（グリーンパーク）開園）

平成4年 ウォンバット導入

③主な施設

カンガルー広場、ウォンバット放飼場

④主なイベント

ロックワラビーのえさやり体験、カンガルーとのふれあい、飼育員によるガイドタイム



▲カンガルー広場



▲ロックワラビーとのふれあい

⑤利用状況

年度	人数
H24	84,836人
H25	80,136人
H26	81,941人

(4) 響灘緑地（グリーンパーク）

響灘緑地は、複雑な水際線がリアス式海岸を思わせる広大な頓田貯水池を中心に山林、原野等変化に富んだ自然景観がひろがる、「水・緑・そして動物たちとのふれあい」を基本テーマにした市内最大の公園です。

平成3年に開催された第8回全国緑化フェアの跡地に平成4年に開園しました。

①公園概要

- 【所在地】 若松区大字竹並ほか
- 【面積】 開設面積約 196ha（有料区域約 28.3ha）
- 【入園料】 一般：100 円、小中学生：50 円、幼児：無料
- 【駐車料金】 普通車：300 円、中大型車：1,000 円
- 【開園時間】 9 時～17 時
- 【休園日】 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時開園・休園あり

②沿革

- 平成3年 第8回全国都市緑化フェア
- 平成4年4月 都市緑化フェア跡地に開園
- 平成18年4月 指定管理者制度に移行（(財)北九州市都市整備公社：～平成20年度）
- 平成21年3月 ひびきタワー廃止
- 平成21年3月 サイクリングターミナル宿泊施設廃止
- 平成21年4月 指定管理者（財）北九州市都市整備公社：～平成25年度
- 平成26年4月 指定管理者（グリーンパーク活性化共同事業体：～平成30年度）
- 平成26年10月 累計入場者数 1000 万人

③主な施設

都市緑化センター、熱帯生態園、大芝生広場、野外ステージ、ポニー広場、バラ園、じゃぶじゃぶ池、響灘緑地休憩舎（ウォーターハウス）、サイクリングターミナル
その他、遊具や飲食施設がある。



園内

④主なイベント

スプリングフェア、フリーマーケット、春・秋のバラフェア、都市緑化祭など。

⑤利用状況

年度	人数
H24	415,229 人
H25	381,449 人
H26	402,399 人

(5) 山田緑地

山田緑地は、来園者が自然について学び、遊び、体験できる利用区域。今ある植生を維持しながら人が自然とふれあう保全区域。人の立ち入りを制限し、照葉樹林の移り変わりを見守る保護区域の3つの区域で構成されています。

遠い未来の人たちに自然の大切さを伝えたいという願いを込め「30世紀の森づくり」をテーマに照葉樹林の育成保護、保全を図っています。

① 公園概要

- 【所在地】 小倉北区山田町 【面積】 約47ha
【入園料】 無料
【駐車料金】 普通車：300円、中大型車：1,000円
【開園時間】 9時～17時
【休園日】 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時開園・休園あり

②沿革

- 昭和58年 北九州やまだ子供広場開設
昭和62年 公園整備開始
平成7年5月 北九州市立山田緑地開園
平成18年4月 指定管理者制度に移行（(財)北九州市都市整備公社・NPO法人里山を考える会の共同事業体：～平成20年度）
平成21年4月 指定管理者（北九東部緑地(株)・NPO法人里山を考える会の共同事業体：～平成25年度）
平成26年4月 指定管理者（(株)九州造園・NPO法人グリーンワークの共同事業体：～平成30年度）

③主な施設

森の家、自然観察路、芝生広場、森のゲート、野草広場、エコプレイパーク

④主なイベント

バードウォッチング、森の観察会、みつばちプロジェクト、生き物調査隊など



森の家

⑤利用状況

年度	人数
H24	67,854人
H25	68,432人
H26	68,831人

(6) 白野江植物公園

個人の植物園「四季の丘」として開園していたものを、平成5年に北九州市が買い取り、約3年の年月をかけ公園の整備並びに改修工事を行い、平成8年4月に「北九州市立 白野江植物公園」として開園しました。門司区の周防灘を望む小高い丘に位置する、緑豊かな自然に囲まれた北九州市では唯一の花木園です。

① 公園概要

- 【所在地】 門司区白野江二丁目 【面積】 約7.5ha
【入園料】 一般200円、小・中学生100円
【駐車料金】 普通車300円、中・大型車1,000円
【開園時間】 午前9時～午後5時
【休園日】 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時開園・休園あり

② 沿革

- 昭和27年 民間により「四季の丘」開設
平成5年 「四季の丘」を用地買収
平成8年 約3.2ha開設（桜広場、ボタン園、花畑、駐車場）
（北九州市都市整備公社へ運営を委託）
平成9年 区域拡張により約7.5ha開設（湿性園、花の谷、山頂園路、芝生広場）
平成17年 指定管理者制度に移行（内山緑地建設(株)H17～H19、H20～H24、H25～H29）

③ 主な施設

桜広場、アプローチ広場、入口広場、ボタン園、湿性園、花畑、水生園、花の谷、つつじ園、展望広場、第2展望広場、木漏れ日の路、芝生広場、落葉の森、見晴し台



▲桜広場

④ 主なイベント

さくらまつり、お茶席、牡丹・しゃくやまつり、写真教室、アジサイ・ギボウシ展、公園市、ナチュラルライフの作り方講座、紅葉まつり、冬牡丹展示、七草粥のふるまい

⑤ 利用状況

年度	人数
H24	71,769人
H25	63,474人
H26	69,774人

(7) 到津の森公園

西日本鉄道（株）の経営する「到津遊園」が、営業不振で閉園を発表したところ、閉園を惜しんだ市民の声が北九州市を動かし、閉園と同時に市の所管となりました。新しい構想の下に整備され、平成14年4月に、市民が支える公園「到津の森公園」として開園しました。

①公園概要

- 【所在地】 小倉北区上到津四丁目 【面積】 約10.6ha
【入園料】 大人800円、中・高校生400円、4歳～小学生100円
【駐車料金】 普通車600円、中・大型車1,000円
【開園時間】 午前9時～午後5時（午後9時までの開園あり）
【休園日】 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時開園・休園あり

②沿革

- 昭和7年 「到津遊園」開園
平成10年 西鉄が「到津遊園」閉園の方針を発表
北九州市議会において全会一致で「到津遊園の存続に関する決議」を可決
北九州市と西鉄との間で到津遊園の引継ぎに関する基本合意書締結
平成12年 「到津遊園」閉園
平成14年 「到津の森公園」開園
平成26年 入園者数500万人達成

③主な施設

- 世界の動物ゾーン：草原の世界、林床の世界、樹冠の世界、マダガスカルの世界
郷土の動物ゾーン：郷土の水辺、郷土の森林・里山
ふれあい動物ゾーン、管理センター、芝生広場、里のいきもの館、子どもホール

④主なイベント

動物ガイド、ゆめある動物園プロジェクト、夜間開園、星降る花火ファンタジー、林間学園、ファン感謝デー、バックヤードツアー、ドリームナイト・アット・ザ・ズー



▲星降る花火ファンタジー

⑤利用状況

年度	人数
H24	372,731人
H25	377,009人
H26	373,764人

(8) 平尾台自然の郷

平尾台の自然環境の保護と地域振興を目的としている平尾台自然の郷は、日本有数のカルスト台地である平尾台の中にあり、自然と人とのふれあい、地域活動とのふれあい、地域産業とのふれあい、平尾台特有の景観との調和を目指し、自然環境の中で、市民が自然と親しみ、憩い、遊び、学び、体験できる公園です。

① 公園概要

- 【所在地】 小倉南区平尾台 【面積】 約 21.6ha
【入園料】 無料
【駐車料金】 普通車：300 円、中大型車：1,000 円
【開園時間】 9 時～17 時（GW、夏休み中の休日は、18 時まで。
12 月～2 月：10 時～16 時）
【休園日】 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時開園・休園あり

②沿革

平成 15 年 4 月 開園

平成 15 年 7 月 キャンプ場開設

平成 18 年 4 月 指定管理者制度に移行（ハートランド平尾台㈱：
～平成 20 年度）

平成 21 年 4 月 指定管理者（ハートランド平尾台㈱：～平成 25 年度）

平成 23 年 11 月 累計入場者数 300 万人

平成 26 年 4 月 指定管理者（ハートランド平尾台㈱：～平成 30 年度）

③主な施設

地域交流館、レストラン、展望の丘、ドリーネデッキ、
高原音楽堂、遊具広場、キャンプ施設

④主なイベント

ピクニックコンサート、平尾台観光祭、ふゆはなび、
トレイルラン、工房での体験イベントなど



展望の丘からの景色

⑤利用状況

年度	人数
H24	305,436 人
H25	291,085 人
H26	289,311 人